

第2回学校関係者評価委員会報告書

学校法人国際ビジネス学院
国際サイクル専門学校

学校法人国際ビジネス学院 国際サイクル専門学校の「令和2年度自己評価点検報告書」に基づいて、学校関係者評価を実施しましたので、以下の通り報告いたします。

記

開催日時：令和3年4月26日（月）10:00～11:00

開催場所：白山キャンパス1号館 会議室

1. 学校関係者評価委員

<出席委員>

- ・関係団体委員：守屋 英樹 氏（石川県立内灘高等学校）
- ・関係業界委員：岡本 勇 氏（石川県サイクリング協会 理事長）

<本校職員>

- ・本校教職員：近藤 昌朗、大森 祥、柘植芽久美（国際サイクル専門学校）
- ・司 会：大森 祥
- ・議事録作成：柘植芽久美

2. 学校からの報告事項：前回までの取り組みについての報告を資料に基づいて行なった。

① 退学者の推移

資料に基づき、入学希望者数の推移について報告

② 就職状況（内定状況）

資料に基づき、退学者数の推移について報告

3. 自己点検評価報告書の評価項目ごとの評価・意見等

項目	評価・意見等
1 教育理念・目的・ビジョン	特になし
2 学校運営	特になし
3 教育活動	特になし
4 教育成果	・昨年からイオンバイク株式会社入社後に行われていた2つの資格試験を在学中に受験することが可能となった。今年度の試験日程に関しては、新型コロナウイルスの影響で未定であるが、合格率を上げるため、日程が決まり次第別途検定対策を行っていく。
5 学生支援	・年に1度心理診断を行うことで、生活指導を行っている。 ・個別面談や、授業終了後のHR等で学生とのコミュニケーションを図っている。現在、自転車業界の縮小への懸念等、漠然とした不安を抱えている学生が増えている。高校では専門家（カウンセラー）が常駐している相談室が設置されており、教職員が心のケアの必要な学生を相談室への誘導を行っている。急に登校出来なくなる学生が増えている傾向にあることから、本校も相談室の設置を検討していく。
6 教育環境	特になし
7 学生の募集と受け入れ	・現在募集を停止している。グループ校では、北陸3県からの入学者が多いが、本校に関しては北陸3県外からの入学者が多い傾向にある。立地的に県外の学生を集めることが難しい。 ・学科が1つしかないというのが、募集に関して間口が少なくなっており、業界としてもったいないのではないかと。 ・卒業生に関しては、イオンバイク株式会社の雇用条件がしっかりしていることや、入社前から店舗研修を行うことでの入社後のギャップが少なく、退社する学生も少ない傾向にある。
8 教職員組織	特になし
9 社会貢献	特になし

4. 総合的なご意見、改善事項等

・特になし

以上

第1回学校関係者評価委員会報告書

学校法人国際ビジネス学院
国際サイクル専門学校

学校法人国際ビジネス学院 国際サイクル専門学校の「令和元年度自己評価点検報告書」に基づいて、学校関係者評価を実施しましたので、以下の通り報告いたします。

記

開催日時：2020（令和2）年 7月3日（金）9:55 ～ 11:00

開催場所：国際ビジネス学院 白山キャンパス 会議室

1. 学校関係者評価委員

<出席委員>

- ・関係団体委員：守屋 英樹 氏（石川県教育委員会事務局 保健体育課 指導主事）
- ・企業等委員：山下 光治 氏（イオンバイク株式会社 北陸エリアマネージャー）
- ・関係業界委員：岡本 勇 氏（石川県サイクリング協会 理事長）

<本校職員>

- ・本校教職員：近藤 昌朗、大森 祥、高橋 弘、谷河 泉
- ・司 会：大森 祥
- ・議事録作成：谷河 泉

2. 学校からの報告事項

①入学者の推移

- ・資料に基づき、入学希望者数の推移について報告

②退学者の推移

- ・資料に基づき、退学者数の推移について報告

③就職状況（内定状況）

- ・資料に基づき、就職状況等について報告

3. 自己点検評価報告書の評価項目ごとの評価・意見等

項目	評価・意見等
1 教育理念・目的・ビジョン	・山下氏よりディプロマポリシーとは何かと質問があり、「3つのポリシーと養成する人材像」について説明をした。
2 学校運営	・特になし。
3 教育活動	・守屋氏より高校も教育委員会が授業を抜き打ちで見に来ると説明があった。
4 教育成果	<p>【2年の4月に受ける試験について意見を伺った】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試験は一般車の全バラ、全組の評価200点中150点で合格。組むので70分。70分で減点ゼロ。5分ずつで減点される。 ・委員の方からは試験自体はレベルが高いのではないかと意見があった。 ・学生の中でもイオンバイクでバイトしている学生は自転車に触る回数が多くなるので、試験で合格しているのはバイトしている学生になると山下氏より指摘があった。
5 学生支援	<p>【精神的に弱い学生、精神疾病を患う学生の対応について委員の方に伺った】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・守屋氏より高校は精神的に弱い学生などの対応で充実しているのは保健室になる。今年度よりもう一人保健室に人材を投入して対応していると意見があった。
6 教育環境	・特になし。
7 学生の募集と受け入れ	・今年度の募集を一時停止している旨、学校側より伝えた。
8 教職員組織	・特になし。
9 社会貢献	<p>【自転車関連のイベントについて伺った】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ツールドのと」、「宝達山ヒルクライム」、「インターハイ」も中止で決定している旨、守屋氏より報告があった。全国大会の代替えでJOCカップ、石川県内灘自転車競技場と長野の自転車競技場が現在の開催候補地になっている。

4. 総合的なご意見、改善事項等

- ・守屋氏より夏休みがいつになるのか質問があり、8月の2週間が夏休みになる旨、回答した。